

V

VOICES 町民の声

町制施行100周年  
記念事業を通して思ったこと



ホシカワデザイン

ほし かわ ちゅうへい

星川 忠平 さん

私は印刷物やロゴマークの制作などといったグラフィックデザインを仕事にしています。昨年度は町制施行100周年記念誌の制作をはじめ、各種記念事業のお手伝いをさせていただくことができました。町の大きな節目の年に、微力ながらも町民として携われたことは大変光栄なことです。

私はこれまで県外町外のデザイン事務所・印刷会社・広告会社に勤務し、2017年からは金山町を拠点に仕事をしています。地元で働くようになって気づいたことは、私自身が金山町で生まれ育っているながら、まだまだ町について知らないことが多いということです。仕事を通して出会った人や

活動団体、取材や資料収集のなかで知った歴史・文化・過去の災害など、自分が考えている以上に多くの人々の思いや行動、そして先人の願いと努力の蓄積のうえに現在の町が成り立っているのだと、あらためて気づかされています。

町の礎が築かれた昭和初期の写真を見ると、とにかく人が多いことに驚かされます。コスパ・タイパとって、なにかと効率が優先されコンパクトになっていく昨今の風潮からは考えにくいですが、成長・拡大の活気に満ちた時代だったのだろうと想像させられます。折しも2025年は昭和100年。マルコの蔵では「昭和ミニレトロ館」が開催されています。懐かしい品々をみて当時の暮らしに思いを馳せるのもよいかもしれません。

世相を反映して消えていくものがある一方で、普遍的な良さを持ったものは時代を超えて評価されるということもあります。振り返って自分の仕事の分野をみても思い当たるところがあります。地元に向きあいながら、変化する時代の価値観も受け入れて、先人が理想とした未来のつぎになるような仕事ができればと思っています。

9月定例議会は9月4日(木)~11日(木)の予定です  
町民の皆様の傍聴をお待ちしています

◎発行責任者

議会 議長 栗田 保則

◎議会広報常任委員会

委員 長 星川 智子

副委員 長 中村 忠行

委員 大場 洋介

五十嵐 優一

宮林 聡志

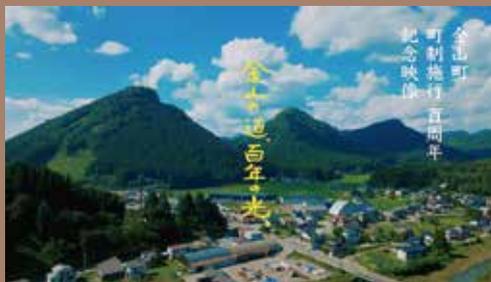
発行◎山形県最上郡金山町議会

〒999-5402

山形県最上郡金山町大字金山324番地1

TEL.0233-52-2111(内線300)

FAX.0233-52-2004



金山町町制施行100周年記念映像「金山の道、百年の光。」が国内最大級の国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル&アジア2025」観光映像大賞部門で最高賞の観光庁長官賞を受賞した。是非ご覧いただきたい。



本号の写真

令和7年7月13日に「かねやま昭和ミニレトロ館」がオープンした。令和5年12月22日に開催された新庄南高校金山校模擬議会において、星川伶紅議員から質問のあった「昭和レトロ館を金山町に」が長倉春喜さん(荒屋)のご協力により実現した。

